新型コロナウイルス感染症 対応方針



2021年8月6日作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります

(1) 開催条件

・熊本県および南阿蘇村において**イベント自粛要請**が発出されていないこと。 または開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2)参加資格

- ・広域移動を制限するため九州在住の方に限る。
- ※コロナ情勢の変化により変更の可能性あり。その他の参加資格は大会要項を参照。

(3) 中止の判断時期と参加費の取り扱い

- ①11月28日までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
 - ⇒時期に応じて返金額を算定し、クオカードにて参加賞(南阿蘇特産品など)と併せて 郵送する。
- ②11月29日以後にイベント自粛要請が発出された場合
 - ⇒返金は行わず、参加賞として南阿蘇特産品等を郵送する。

(4) 大会参加者の基本行動(お願い)

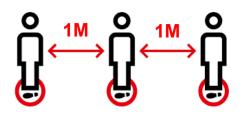
- ・COCOA(新型コロナウイルス接触確認アプリ)のインストールを強く推奨する。
- ・**マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの(以下マスク等)を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- ・こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。(特にトイレ後や飲食前後は念入りに)
- ・他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保**し、**握手やハイタッチなどの接触をしない**。
- ・大きな声で会話、応援等をしない。
- ・その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

(5) 健康観察シートの提出

- ・大会参加者には**大会前2週間分の検温を含む健康観察シート**の提出を義務づける。
- ・2週間以内に下記に該当する事項がある方は参加を許可しない。
 - ①37.5℃以上の発熱や喉痛・だるさ・味覚異常などの体調不良がある方
 - ②新型コロナウイルス感染症**陽性**の診断を受けた方
 - ③家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる方
 - 4陽性診断者との濃厚接触がある方
 - ⑤日本国外へ渡航された方

(6) 入場・受付

- ・駐車場入口にて検温を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- ・検温は非接触型体温計を使用する。
- ・受付には距離を置いて並べるよう目印を設置する。
- ・受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。
- ・ゼッケンは予め郵送し、受付では**健康観察シートと参加賞の**
 受け渡しのみとすることで簡素化する。



※フットサインを引き、 受付列の間隔をとります。

(7) スタート時

- ・ゼッケンNo.が若い順に**50名ずつ3分おきのウェーブスタート**を行う。後発の選手は密集にならないよう周辺で待機し、前の組がスタートしてからスタートレーンに並ぶ。
- ・事務局はエントリー時に登録した想定ゴールタイムが早い順にNo.を割り振る。
- ・開会式は簡易的に行い、参加者の集合は求めない。
- ・集合写真撮影は行わない。
- ・スタート直前までマスク等で口を覆い、周囲の選手とできるだけ1m以上間隔を空ける。

(8) 走行中

- ・周囲の選手とは**1m以上間隔を空けて**走行する。
- ・唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は極力行わない。

(9) エイドステーション

- ・エイドには消毒液を設置し、手指を消毒した選手のみエイドを利用することができる。
- ・飲食物を提供するスタッフはマスク等と**ビニール手袋**を着用して活動を行う。手袋は作業が終了したら 速やかに所定のごみ箱に捨てる。
- ・補給食は選手一人ずつ**小皿に取り分けたものか個包装のもの**を提供する。
- ・応援者の立ち入り及び私的サポート(飲食物の提供やマッサージなど)は禁止。

(10) フィニッシュ時

- ・完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコールで消毒**する。
- ・表彰式は簡易的に行う。(参加者の集合を求めない)
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- ・フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する。

(11) 飲食ブース

- ・テーブルやいすの間隔を空け、密集を回避する。
- ・テーブルごとに消毒用アルコールを設置し、ブース使用者に消毒を促す。

(12) 救護

- ・救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたび に所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。(処置を受けた選手はその時点で失格)
- ・リタイア選手が回収車両に乗る際はマスクを着用し、会話は控える。車両は十分な換気をした状態で 走行する。

(13) スタッフ

- ・大会当日に選手と同等の**2週間分の健康観察シート**を提出する。発熱や体調不良など不適当な事項がある場合は参加を見合わせる。
- ・大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- ・活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- ・大会本部には**衛生管理担当者**を配置する。担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて 随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- ・スタッフ同士及び選手とは1m以上間隔を空ける。握手やハイタッチなどの接触は禁止。

(14) ご家族等の応援

- ・応援できる場所はスタート/フィニッシュ会場(アスペクタ)のみ。エイドステーションやコース上での応援はできない。
- ・応援時は常にマスク等を着用する。
- ・他社との間隔を1m以上空ける、大声で応援しない、家族以外とハイタッチ等の接触をしないなど、 感染防止マナーを徹底する。
- ・発熱など感染を疑われる事情がある場合は来場を禁止する。

(15) 大会終了後

・選手、スタッフ、および応援者が**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を 受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告する こと。